

神戸っ子

2005 5

n'KOBECCO

2005年5月1日発行 第44巻 第2号
通巻524号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可

kobecco.co.jp



Welcome,
in a refreshing season, I came

若緑の風の中であなたを待っていました



JEWELRY タジマ

神戸市元町2丁目 TEL.078(331)5761

展望大浴苑(九階)とご昼食プラン

そうしゅんふ

奏旬譜

パーティルームにてお食事コース

平日 6,000円 休日 6,500円(税・サ込)

お食事時間 1回目／11:30より
※ご入浴は時間内に1回のみとさせて頂きます。
※お部屋・浴衣はご用意いたしません。
2回目／13:00より
※前日までにご予約をお願いいたします。
ご入浴時間 11:30～15:30
※和食堂にてお召しあがい頂く場合もございます。

ご宴会場にてお食事コース

平日 7,000円 休日 8,000円

(7,425円) (8,475円)

ご利用時間／11:30～15:30

※()は税・サ込料金

※10名様以上で前日までご予約をお願いいたします。

※ご入浴は時間内に1回のみとさせて頂きます。

※お部屋・浴衣はご用意いたしません。



※写真はイメージです。

有馬グランドホテル

■予約専用電話 ☎078-903-5489
(午前9時～午後9時)

■ご予約以外のお電話・お問い合わせは ☎078-904-0181(代)
〒651-1401 神戸市北区有馬町1304-1 FAX (078) 904-0297

ホームページ <http://www.arima-gh.jp/>

10th
サンリオキャラクターワールド

さんちか Mother's Day^{4/28木～5/8日}



さんちか母の日フェア
プレゼント!

買って 当たる

マンマ・ミーア! 50組100名様ご招待!
劇団四季ミュージカル
400名様に素敵な賞品プレゼント!

santica
The New Heart of Kobe 神戸三宮から
<http://www.santica.com>

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎078(391)3965
●営業時間/AM10:00～PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ) ●定休日/毎月第3水曜日

五月・大楠公をしのぶ月間奉祝の祭礼

平成十七年

湊川神社楠公まつり

◆ 献華祭

五月十四日(土)午前十時 本殿

湊川神社事務職(未生流中山文甫会・未生流
(庵家)・未生流・慈惠御流の四流家元等)に
より神前にいけ花が供されます。

華展

五月十四日(土)十五日(日)
午前九時~午後四時 参集殿

未生流中山文甫会いけばな展

◆ 献茶祭

五月十七日(火)午前十時三十分 本殿

内家長生庵(内宗室氏の御奉仕により)
御香・濃茶・薄茶が神前に供されます。

◆ 第四回「歌と講演のつどい」

(楠公同族会奉祝大会)

五月二十二日(日)午後二時三十分 神能殿

◆ 講演

講師
講義学研修所・安岡正篤記念館理事長
内家長生庵(内宗室氏の御奉仕により)
御香・濃茶・薄茶が神前に供されます。
講題「楠公との御縁」

◆ 歌

「青葉茂れる桜井の(ほか日本之心の歌

「楠公」歌の会ほか四コ一ラスクループ

◆ 第二回能楽鑑賞会(予約制)

五月二十三日(月)午後二時三十分 神能殿

毎年、楠公祭の奉祝行事として、境内にある
神能殿において開催。本年は、能・船舟慶^{アマテ}等
が演じられます。西園に落ちる源義経が根津
大木浦で、静御前と別れ船出のち、海上で折
平知盛の「巣に会う」が弁慶がこれを折り伏
せる能が演じられる。
鑑賞の希望の方は予め湊川神社神能殿にお
問い合わせ下さい。

電話番号〇七八三七・三五八

◆ 楠公祭

五月二十四日(火)午後五時 宵宮祭

殿内祭典の後、拝殿前にて琴唱会による筝曲
及び輪田鼓による(湊川神社悠心太鼓)が夫々
奉納舞姿されます。

五月二十五日(水)午前十一時 本祭

殿内祭典の後、拝殿前にて「楠公」歌の会に
よる(青葉茂れる桜井の)歌を百名ほどで
合唱、舞楽「散手」、湊川神社吟詠会の奉吟が
行われます。

五月二十六日(木)午前十時 翌日祭



すぐそこで、 「KOBEリゾート」時間。

2005年に開業10周年を迎え、神戸メリケンパークオリエンタルホテルは、リニューアルオープンしました。

“居心地のいいデザイン”をたずさえた新しい空間が、これまでにない上質な時間、

洗練されたくつろぎのひとときをあなたにお約束いたします。

やさしい神戸の海にゆったりと浮かぶごだわりの“デザインホテル”、

新しくなった神戸メリケンパークオリエンタルホテルへ、どうぞお越しください。

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

〒650-0042 神戸市中央区波止場町5-6(中突堤)
TEL:078-325-8111(代表) FAX:078-325-8106 <http://www.meriken-oh.co.jp/>

- a 新・客室フロア「com'fill(コンフィル)」
- b テラスレストラン「サンタモニカの風」
- c パンケット「海's(シーズ)」
- d スカイラウンジ「港's(コウズ)」



LOCO

N'KOBECCO 復刊メッセージ

「この雑誌がたくさんの
人と出会い握手しますように」





作品／等身大糸でんわ

LOCOはイタリア人男性と結婚をしました！先日、彼の両親に挨拶をしにイタリアへ。イタリアでは毎週日曜日にミサがあって、LOCOも一緒にに行くことに。言葉はわからないけれど、素敵だなあと思ったことがあります。その教会で特別に取り入れているという儀式だったのですが、神父がミサの途中で子供たちを前へ呼び、参列者と握手をするよう、前列から後列に向かってまわらせるのです。これは「平和の証」の意味。子供たちこそ大人に平和を教えてくれる、というのです。なんだかとても大きなメッセージだと感じました。LOCOは、自分のアートの中で「等身大の糸でんわ」というものをつくっています。声が見たい。そう思ってつくったのです。自分自身が声になって相手のところへ会いに行こう！大きなコップの入り口に入り、糸の中を通り、もう片方のコップの出口を目指す。その途中には向こう側からやってきた、たくさんの声と出会います。この瞬間に握手を取り入れたらいいなあと思った。出会えた喜び。この雑誌がたくさんの人と出会い握手しますように♪

紙コップアーティスト LOCO

■和の道を求めて②—伝統芸能の伝承者たち

「狂言」は、人間の本質を映し出す鏡である

善竹隆司さん・善竹隆平さん(大藏流狂言師)

狂言界の将来を担うご兄弟

が神戸にいる。大藏流狂言師・

善竹隆司、善竹隆平兄弟は、

狂言の名人、人間国宝善竹彌

五郎さんの曾孫にあたる。

「物心がついたときには、

すでに狂言が生活の一部になつてきました。初舞台は五つ

のときです」と兄隆司さん。

狂言の世界に生を受けた者

にとって、宿命付けられた道

であつた。初舞台の演目は、「鞠

一生涯で、狂言を全曲務め上げるという狂言師は、皆無で

(うつぼ)猿”。大藏流には「猿にはじまり狐に終わる」という言葉がある。狐とは、修行の最終関門となる「釣狐」を指す。隆司さんは23歳、隆平さんは20歳の時に、この大曲を演じきり、狂言修行過程のいわば卒業論文を完成させた。

狂言の演目は180近くにものぼる。役づくりの数でいふと、数え切れないほどだ。



「萩大名」を演じる善竹隆司さん

ある。演目によっては、半年の稽古を要するものもある。

「狂言」は、人間の本質を映し出す鏡と言われている。

父でもあり、師でもある忠一郎さんの稽古では形をつけてもらえて、いかに役を掘り下げ、工夫するかは自分次第

となる。同じ演目でも、配役によって、演技の年齢にもよって違ってくる。狂言には「伝えの心が形に、形の伝えが心に」という言葉がある。師から受け継ぐ演技には、心

を学ぶことにある。ひとつの演目を習得する難しさが、ここにある。

「この世界は、一生勉強です。演技に完成はありません。理想とする演技を追い求めていきたい」と弟隆平さん。

狂言の世界では、縦割り社会である。隆司さん、隆平さんご兄弟の関係について尋ねてみた。

「それぞれ得意、不得意な演目がありますから、お互にアドバイスを言いながら補

完をし合える関係です」と隆平さん。

「20代ですと、声もよく出ますから、若々しい演技になります。50代になつたら、世間や社会について分かつてくる部分が多くなります。演技に、重みが出てくると感じます。そのときに、もう一度立ち返つて、若いときは、違う演技方をしてみたい」と隆司さん。

芸道に終わりはない。

「千鳥」を演じる喜竹隆平さん



■対談／お茶でものみますか③

コスモポリタンの感覚を

忘れていませんか？

玉岡かおる

(作家)

アレックス楊

(アレックスエンターブライズ社長)



ニューヨーク滞在 カメラの学校とコック長

玉岡 先日行われた30周年記念のパーティが大変好評だったそうですね。30年前と言えば、私はまだ大学生で神戸の街をうろうろしていた時代です（笑）。楊さんは若い頃、ニューヨークで過ごされたそうですが、やはり美容師の勉強で行かれていたのですか。

楊 僕がニューヨークに行つたのは、実はカメラマンになりましたからなのです。行く前に美容師として3年の経験はありましたから、最悪、美容師になればいいと思っていました。どうしても生活していくなくなつたときは、持っていたNikonを売ればなんとかなるかと（笑）。

玉岡 ニューヨークにはどれぐらいの期間滞在されていたのですか。

楊 3年間ですね。カメラマンを断念してからは、ヘアサロンで働きながら、夜は日本料理店で働いていました。選んだのは米が食べたかったからです（笑）。人間は食べる

ものでストレスが溜まるものなのですよ。皿洗いから始まり、辞める間際にはコック長になつていきました。ただ僕は、料理をつくることより空間を創ることの方が好きなのです。こんな場所で料理を食べたい、自分が思う空間を創つて古いビルはすぐに壊して建て替えてしまいますよね。そうではなく古いものを上手く利用することで違う魅力が出てくると思うのです。だから僕がプロデュースする空間は、残せるものはできるだけ残していくます。住空間ですぐに新しくつくれないものは歴史だけですから。芸術建築でもそこに息づく人たちの生活感が出てこそ、いい味が出てくるのだと思っています。

玉岡 生活とは猥雑なものですからね。芸術の中で人は暮らしていくませんよね。楊さんのプロデュースする空間では、風を感じ、空気を感じることができますよ。でもリラックスした気分になりますよ。



3月21日 30周年記念パーティが神戸ポートピアホテルで開催された。クレイジーケンバンドも登場。

食・ファッショニ・音楽
1600人が集結



玉岡かおる(作家)

三木市生まれ。神戸文学賞受賞作の「夢食い魚のブルークリップバイ」で新潮社より作家デビュー。著書に、「をんな紋」三部作(角川書店)、「天涯の船」(新潮社)など。執筆活動の傍ら、テレビなどのコメンテーターや行政の各種審議会委員などとしても活躍中。2000年加古川市特別文化賞受賞。加古川市在住。

「自分がどこにあるかといつことは大切」
根っこがどこにあるかではなく

楊 美容院のSHOWといえば、ステージで髪を切るパフォーマンスが一般的ですが、僕はこれがあまり好きではありません。エンターテイメント性がないじゃないですか。どうせやるなら観る人もやる側も楽しみたいのです。ですからNYや台湾のスタッフにも集まつてもらい、70年代から90年代までを時代軸、日本・NY・台湾と地域軸にファッションを再現しました。ファッションのテーマが決まれば次は音楽です。広いジエネレーションで楽しめ、ノリの良い音楽が欲しくてクレイジー・ケンバンドに依頼をしました。僕とケンさんはこのときが初対面だったのですが、ケンさん自身、神戸への思い入れもありフルバンドで出演していただきました。食・

玉岡 30周年記念パーティでは、クレイジー・ケンバンドを招いて、かなり盛り上がったそうですね。私もケンさんは大好きです。

ファッション・音楽。プラスホテルの宴会場をアンダーラウンドな雰囲気にしてみました。やつてみるとまでは人が集まってくれるのかどうか不安でしたが、1600人もの方々に集まっていただけました。

玉岡 最近、神戸から発信しているファッションや流行の話題をよく耳にしますが、いの子たちは可愛いくてお洒落なのですが、ひとり一人の区別がつきませんね（笑）。ファッション雑誌の影響が大きいのでしよう。

楊 海外では特によく思いますが、日本人の女の子は後ろから見るとみんな同じように見えます。ヘアスタイルはもちろん、バッグも似たようなものを持っていますね。日本人以外ではあり得ません。日本のファッションは、海外から見ると特異なものもあります。個性は自分で見つけなければなりません。流行をつくらなければ安心できないので。美容師や雑誌もよくないので。20周年はちょうど震災

「これからは個人個人の良さを見つける
グローバルな感覚が必要」



アレックス哥
(アレックスエンタープライズ
株代表取締役)

神戸生まれ。
美容経験3年後に渡米、NY
の有名ヘアサロンでチーフ
スタイリストとして活躍。帰国
後、アレックスエンタープライ
ズ(株)を創設。現在、国内の
みならずNY、台湾にも出店。
ヘア・スタイリストとしてだけ
ではなく空間プロデューサー
としてグローバルに活躍中。

の年だったのではないでしょ
うか。

楊 このときはスタッフの結束力を目の当たりにしましたね。オーナーとしての力量を試された場でもあつたと思います。いざというときに役立つのは個人の力量です。僕は日本では中国人だという認識でしたが、NYでは日本で生まれて日本で育ったのなら日本人だと言わされました。これがNY感覚です。グローバルとは国籍ではないのです。個人個人の良さを見つけることが大切です。僕がスタッフによく言つていることは、「日本の常識は世界の非常識といふこともあることを忘れないで」ですね（笑）。

玉岡 私の友人でも海外で長く生活していると、自然とその国の人のような表情になってしまいますね。まさしくそれこそがコスモポリタンではないでしょうか。神戸の人にはそういう感覺が多かつたはずなのです。ごく自然に異国とのを取り入れる感覺に長けていたのです。最近は、一地方都市のような感じになつてしまつたのです。



まっていますね。

楊 東京に初めて出店したとき、「遂に東京進出ですね」とよく言われました。自由ヶ丘にオープンしましたが、理由は街に魅力を感じたからです。すでにNYや台湾に進出していったので、「いざ東京」という感覺はまつたくありませんでした。

玉岡 日本では明治維新以来、「東京進出」という感覺が残っているのでしょう。私も神戸から始まり、東京の大手出版社から出版が決まつたとき、周りの評価はぐんと上がりましたね。

楊 海外から日本を見れば、東京も大阪も同じ日本の都市のひとつです。ただ日本に住んでいるものとして、郷土意識は大切ですね。

玉岡 そうですね。自分がいまだどこにいるかということではなく、自分の根っこがどこにあるかは大切なことだと思いますね。

（アトリエアレックスにて）

ぶつちやけ オフレ」

モノクロページと信じ、ふだんは着ない「黒」なんかで来てしまった私。うーん、神戸のファッショニ・リーダーにお会いするのだから、もっとこだわるべきでしたね。（笑）想像していたよりもソフトでオトナ（・・・）のアレックスさん。私が一番お聞きしたかったのは六甲に第一号店から今までのご苦労話だったのですが、編集部から30周年パーティーの話に持つていかれちゃいました。（ちなみに私はパーティに行ってないので、どんなだつたか知りません）神戸とファッショニ、美と活気。それは私たちの一大関心事。ぜひまたお会いしてゆっくり語り合いたい方です。



olec
nusa-due
solo



G



CONTENTS

8 対談 お茶でもしませんか③

「コスモポリタンの感覚を
忘れていませんか」

玉岡かおる（作家）

×

アレックスス楊
(アレックスエンターブライズ社長)

16 特集1 神戸らしさを体感する

KITANO CLUB sola

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

40 特集2 2005 神戸まつり

街中が笑顔であふれる

今年で第35回！

5月号目次◆2005

表紙／石阪春生

- 4 復刊メッセージ" L O C O "
- 6 和の道を求めて②／善竹隆司さん・善竹隆平さん
- 28 田中まこの神戸が撮っても好き②
- 32 神戸のお嬢さん 辻裕希さん 上田朝子さん
- 34 木村多恵子の暮らしのエスプリ＜5月＞
- 36 緑薫る六甲山系、石屋川のほとり マナーハウスに学ぶ暮らし
- 48 トゥインクル&ビッグ⑨ 藤原健二
- 50 ワンディトリップ②／「北区北部編」
- 56 チャレンジ神戸！この企業に注目②／新神戸オリエンタルホテル
- 58 美しい永遠の地球へ変えるチャンス「ダマヌール哲学」
- 61 私の意見 雲井世雄
- 62 KOBECCO2005／えま＆慧奏／北川晶子
- 64 ある集い／移情閣コーラス・HULA HĀLAU PUALANI
- 66 神戸ゆかりの源平浮世絵②／中右瑛
- 68 海・船・港／上川庄二郎
- 70 有馬歳時記／切手文化博物館
- 74 でん太の教えてドクター⑦／足立優
- 76 びっといん
- 78 イベントスケジュール
- 80 ポケットジャーナル
- 82 プロフェッサーPの研究室／岡田淳
- 84 震災エッセイ②／大谷成章・剪画／とみさわかよの
- 86 五線紙の街⑤／文・宮田達夫 絵・中西省伍
- 88 コーヒーカップの耳31／文・出石アカル 絵・菅原洸人 題字・六車明峰
- 90 鏡の中のサムライ13／文・中野順哉 絵・平田郁
- 96 コウベスナップ
- 99 法人会員ニュース
- 104 Kitano Hot News
- 106 神戸うまいもん & ドリンクNEWS
- 107 神戸百店会だより
- 116 表紙のことば
- 117 Present
- 118 編集後記
- 119 定期購読のご案内
- 120 Last Photograph②／中山岩太

写真／フォトスタジオPROX (久保実 久保佳正 来間孝司)

● SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です。あなたの暮らしに楽しい夢をおくる、

神戸を訪れる人に楽しい道しるべ、これは神戸っ子の心の手帖です。



「神戸らしさ」。緑が萌えて、潮風が吹きわたり、光がふりそそぐ。彼方へとつづく大空…といったところだろうか。この恵まれたロケーションを最大限に生かした新しいスポットが、続々と誕生した。この春オープンした「KITANO CLUB sola」は、緑、風、光、そして空さえも身近に感じられる絶好のロケーションにある。270度を海に囲まれた「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」は、昨年のオープン10周年をきっかけに、客室やテラスレストランが続々とリニューアル。時間がたつも忘れてしまうくらい、優雅な時間が流れている。そんな街中にいて、リゾート気分を味わう。「神戸らしさ」とは、そんなところにあるのだろう。



KITANO CLUB sola



神戸らしさを体感する



神戸メリケンパーク オリエンタルホテル

緑、風、光、そして空さえも身近に― 自然との共生をめざす「KITANO CLUB sola」

遠くに行かなくても、ロケ

ーションの素晴らしいスポーツ
トが神戸にはたくさんある。
たとえそれが空という、まつ
たくもって行き着かない遠い
遠い夢の存在であつても。

まるで空に浮かんでいるか
のような素晴らしいロケーシ
ョンで訪れる人を魅了する。

そんなスポットが今春、神戸
の北野の高台に誕生した。

ハウスウェディング会場の
「KITANO CLUB

sola（北野クラブ・ソラ）。

“空”とラテン語で太陽を意味する“sola”——空のよう
うにおおらかで、太陽によ
に暖かくあり続けたい——との

想いを施設名に込めていた。

場所は北野遊歩道の丘の上。

北側には六甲の生い茂る緑が
光と重なり合い、南側には神
戸市街越しに雄大な瀬戸内海
が拡がる。視界に入る風景に
は常に空と自然が色をそえる。

震災以来急ピッチで復興し、
神戸空港を始めとする大規模

開発が進められてきた神戸。
自然破壊をいかに回避するか。

ソラの誕生に向けて、もち
ろんこの問題は一番に考慮さ
れた。心を癒す北野の自然環
境を壊したくない。そこで考

なく馴染ませた。

建物の至るところに見られる
水をあしらった空間は、も
ともとこの地が北野浄水場だ
ったことにちなんで、神戸ウ
ォーターフロントの地としての誇
りや歴史をデザインに取り入
れ、「自然環境」と「地域環境」
に配慮し、融合させた「空」
夢の建築」が完成した。

込ませる」建築計画だった。

設計は異人館俱楽部の設計

をはじめ、北野の街を知り尽
くす天藤久雄氏が担当。建物

南側にガラスを用い、透明性
と反射性を利用して自然を映
し増幅、屋上には計画的に緑
を配し、周囲と建物を違和感





天空（そら）の教会

大空をのぞむ祭壇で永遠の愛を誓う。自然石を積み上げた壁面からこぼれる神妙的な光が二人を包み込む

3つのスカイヴィラ

ソラでは「スカイヴィラ」「空（夢）の別荘」をコンセプトにリゾート＆プライベート感あふれる結婚式を実現。

永遠の誓いを交わす教会は、余計なモノを一切排除したミニマル（最小限度）でスピリチュアル（崇高）なデザイン。厳肅な挙式後は、開放的な吹抜け空間の「コンサバトリー」でフィンガーフードとアペリティフを。その後、ダイニング



グレースヴィラ

ゆるやかな曲線美を生かしたヨーロピアンテイストの「グレースヴィラ」。光あふれる吹き抜けの天井にはキラキラと輝くクリスタルのシャンデリア、そして壁にはエレガントなレリーフが。地中海ブルーを基調にコーディネイトされたテーブルで優雅に食事を楽しんだあとは、南仏・コートダジュールを思わせるスイーツガーデンでプライベートなひとときを。花嫁はまさにモナコの伝説の王妃、グレース・ケリー気分を満喫



モンスーンヴィラ



「天空の教会」での挙式の後は、開放的な吹き抜け空間「コンサバトリー」で感動の余韻を楽しむ



グへと移り、披露宴の開始となる。

ソラには3つのバンケットが用意されている。アジアンティエストの「モンスーンヴィラ」、南仏のリゾート地を彷彿させる「グレースヴィラ」、神秘的なイスラムティエストの「ミラージュヴィラ」。

個性的な空間で食事を堪能後は「スイーツガーデン」と名付けられたテラスやサロンに席をかえ、デザートを楽しめる。



ミラージュヴィラ

砂漠に現れる蜃気楼をイメージした「ミラージュヴィラ」。ココは往年の名画カサブランカの舞台となった神秘的な国モロッコがテーマ。ボガードとバーグマンが居てサマになる空間を謳う通り、マスクをかたどった壁面、水上に浮かぶソファ、ベルシャ絨毯をイメージした床が印象的。アーチ型の天井は開閉式で、何と青空までがインテリアに仲間入り。異国情緒たっぷりのラウンジではオプションでシガーを楽しむことも



きらめく100万ドルの夜景のもと 幻想的なナイトスケープウェディングを

昼間、観光客でにぎわいを見せる町、北野も夜になると、静寂に包まれ、街のイルミネーションがロマンティックなムードを盛り上げる。しかもソラは北野の最山手に位置、視界を遮るものがないココから眺める街の光は、まるで山頂からみた雲海のように素晴らしい。

そんな100万ドルの夜景にこだわりたいならば、魅惑の夜の時間におこなう「ナイトスケープウェディング」が10月よりスタートする。

エントランスやガーデン、室内を、キャンドルやライトアップなど、光を駆使した幻想的な演出で彩り、昼間とまた違うウェディングを実現で



100万ドルの夜景も祝福するナイトスケープウェディング。街のイルミネーションがロマンティックなムードを盛り上げる

きる。心地よいライブ演奏を取り入れれば、さらにスタイルシユで洗練された大人っぽいパーティーに。石畳の似合う北野の街ならではの、異国情緒あふれるムードに、訪れたゲスト誰もがうつとり！

「あの神戸の夜景がきれいだった」という鮮明な印象とともに、ふたりの挙式をゲストの記憶にとどめてもらえるのは、なによりもうれしいことではないだろうか。



◆KITANOCLUB soia
神戸市中央区北野町1-5-4
☎ 078-222-5515
敷地面積 3024坪
駐車場 60台
アクセス JR 三ノ宮駅・阪急・阪神・ポートライナー・三宮駅より徒歩15分。
新幹線・地下鉄神戸駅より徒歩8分

とつておきの空間で楽しむ 地元神戸人向け一般パーティーも！

周りは既婚者ばかりで、ソラを訪れるることはなさそう。

と諦めるのはまだ早い。実

はソラは地元神戸の人に親し

んで利用してもらえるよう、

一般のパーティ会場としても

開放しているのだ。会社のパ

ーティをはじめ、銀婚式や金

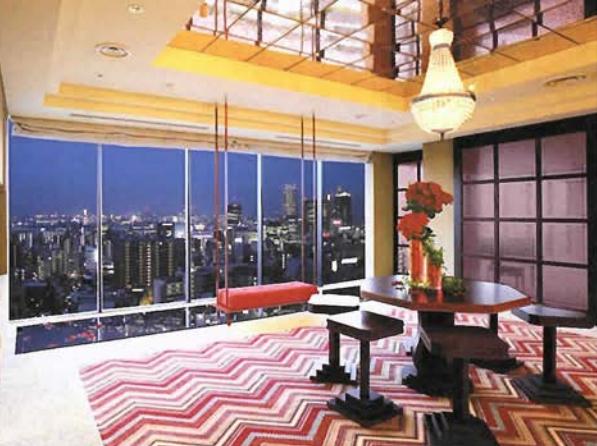
婚式、気のあつた仲間たちと

の宴会などを、スタイリッシュ

ユで特別感のあるものに演出

できる。

パーティで最も気になる料理



婚礼以外での利用も。
スタイリッシュなパーティを演出する

には地元の食材をふんだんに使用。飲物もお酒だけでなく、フルーツジュースやハーブティー、健康ドリンクなど、多彩なバリエーションを誇る。水に関しては何と約20種ものミネラルウォーターがそろうというから驚きだ。

希望すれば、ハバナ産のシガーや食後酒も用意してくれると、至れり尽くせりの大人のパーティをぜひ！

ソラの敷地内にはレストラン「Balencia（バルンシア）」も同時オープン。通常の食事やカフェとしても利用できる。料理は「エルブジ」などでも注目されている、現代スペイン料理のモードを的確にとらえたモダン・スペイシッシュイタリアン。ランチは1500円／、ディナーは3500円／。



☎078-241-9102
営業時間：11時～23時
(ランチは～14時30分、ディナーは17時30分～)
水曜定休

波の音、潮の香り、船の汽笛…海を感じに 「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」へ

海つていいなあと感じること

とが最近あつただろか。

神戸といえば、海。

しかしそのフレーズは我々
神戸っ子には当然すぎて、改
めて意識することはない。海
は日常風景の一部、積極的に
足を運ぶ場所ではないという
認識が少なからずある。

だが海の魅力を観光客だけ
のものにしておくのはもった
い。たまには海でかけてみ
よう。単なる風景ではなく、
海の魅力を全身で感じてみよ

う。

「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」はメリケンパークの最南端、周囲270度を海に囲まれるという、海の自然美を極めた素晴らしいロケーションに佇んでいる。

客室はもちろん、レストランやバー、ブールなど、ホテル内には海を全身で感じることができるロケーションがあちこちにスタンバイ。海と空のブルーグラデーションがリゾート気分を演出する昼間、

神戸のイルミネーションがキラキラと輝く夜。目前に広がるオーシャンビューの美しさにはため息がこぼれるばかりだ。

好立地をいかしつつ、時代
のニーズに応えるべく進化し
続けてきた同ホテル。今夏、
開業十周年を迎えるにあたつ
てのリニューアルで、さらに
その魅力をアップさせている。

リニューアルの目玉は7階
の客室フロア「Com'fill floor」。
(Comfort (安らぎ) + Full) 満
ちるをテーマに、世界的に有

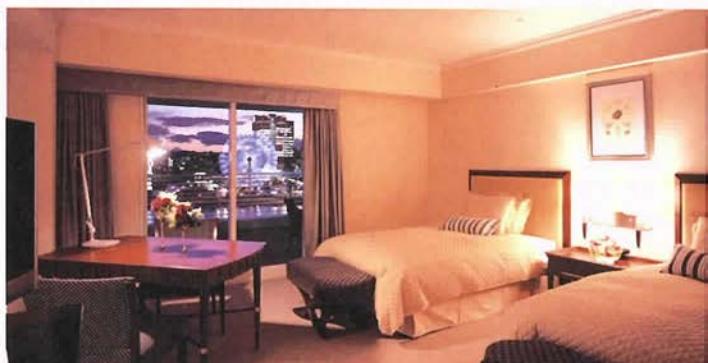




全室にバルコニーが設けられ、デッキテーブルやチェアを完備

忘れかけていた海の魅力を
思い起こすのに最適なシチュ
エーションがそこにある。

名なハーシュ・ベドナー・ア
ソシエイツが内装をデザイン、
海をイメージさせる上質空間
として生まれ変わった。潮風
吹くバルコニーにはデッキテ
ーブル＆チェアを完備。希望
すれば、バルコニーで専属シ
エフが神戸ビーフを焼き上げ
てくれる贅沢なディナーも楽
しめる。



客室のインテリアは、世界的に有名なハーシュ・ベドナー・アソシエイツがデザイン

神戸が世界に向かって港を開いたのは明治元年。開港とともに、モノや文化がいっきに流れ込み、街は活気にあふれた。ハイカラファッショニズムを身を包み、洋食やケーキに舌鼓を打つ？そんな当時のモガ・モボよろしく、洒落たパーティーを楽しんだり、静かにバーでお酒を傾けたりする時間ももつてみるのもいい。

3階パーティルーム「海

'S (シーズ)」、最上階のスカイラウンジ「港'S (コウズ)」は昨年8月にリニューアルオープン。

「海'S (シーズ)」はアメリカ西海岸の高級リゾートを思わせる、ヴィラ（別荘）風パーティルーム。結婚式はじめ、様々なパーティーに利用できる。専用テラスで潮風を感じながらのデザートタイムなど、目の前に広がる海を存

分に楽しめる。

ハーバーランドのイルミネーションを一望できる「港'S (コウズ)」は改装を経て、大人のくつろぎをよりスタイルッシュに演出する本格的ラウンジへと変身した。

素敵な空間でおいしいお酒を前にすれば、みんな何だかいい顔になる。神戸ならではのモダンな時間に乾杯！といこう。



最上階のスカイラウンジ「港's (コウズ)」



3階パーティルーム「海's (シーズ)」

バイキングで人気のテラス

レストラン「サンタモニカの風」もリニューアル。陽光あ

ふれるカリフォルニアをイメ

ージした明るい空間で、和洋中、デザート、ドリンクなど、約100種類もの多国籍料理を時間制限なしの食べ放題で楽しめる。寿司やステーキなど、シェフが目の前で料理する実演コーナーもあり、食べる

ことに情熱的な神戸っ子に

とって、まさに天国的なスペースとなつてゐる。

次世代のモガ・モボとなる

子供たちに食生活を楽しむセ

ンスを育ませるには、セレブなキッズパーティがオススメ。サンタモニカの風ではパルーン装飾やマジックなど、多彩な演出のキッズパーティプランを用意。「ナーサリー」と呼ばれる、専属スタッフがつきつきりで子供の世話を

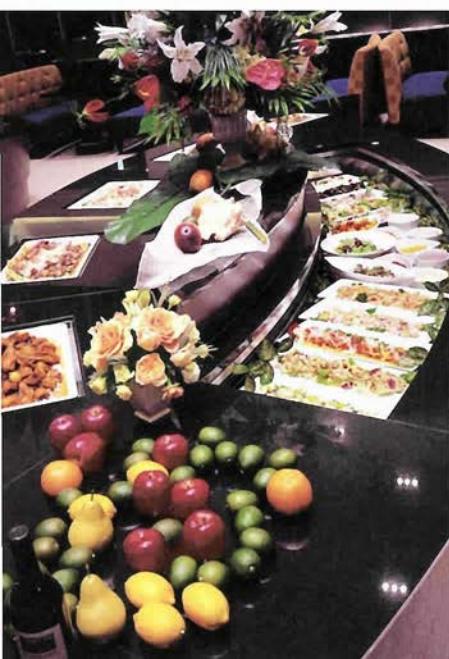
くれるので、親たちも心置きなくパーティーを楽しめるのがうれしい。

数々のリニューアルで新しく生まれかわつた「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」。ココで過ごす、潮風を感じる時間は、きっと人生の味を深めてくれることだろう。

◆神戸メリケンパークオリエンタルホテル
神戸市中央区波止場町5-6(中突堤)
☎078-3255-8111



リニューアルした「サンタモニカの風」



マジックなど、多彩な演出のキッズパーティ